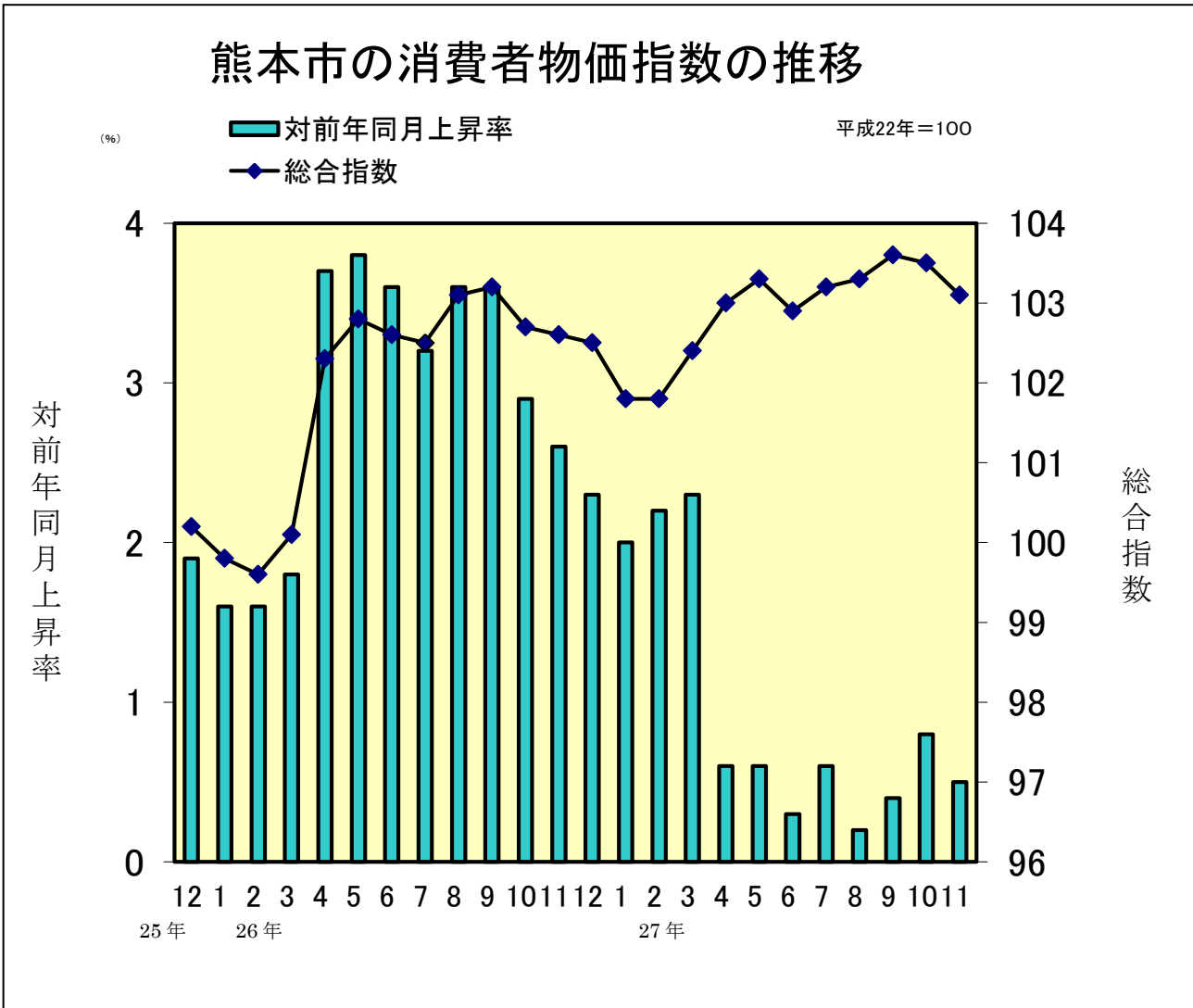


平成22年基準

# 熊本市の 消費者物価指数

平成27年11月分



11月の熊本市の消費者物価指数の動向

総合指数	103.1
前月比	-0.4%
前年同月比	0.5%

総合指数は、平成22年を100として103.1となり、前月比は-0.4%となった。  
前年同月比で見ると、平成27年8月は0.2%、9月は0.4%、10月は0.8%と推移した後、11月は0.5%となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数は103.0となり、前月比は同水準となった。

前年同月比は、平成27年8月は同水準、9月は0.2%、10月は0.4%と推移した後、11月は0.5%となった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は101.3となり、前月比は同水準となった。

前年同月比は、平成27年8月は0.5%、9月は0.9%、10月は0.8%と推移した後、11月は0.9%となった。

○上昇及び下落した主な項目（寄与度順）

(1) 前月との比較

△上昇した主な項目

菓子類	(+) 1.7%
調理食品	(+) 1.4%
家事用消耗品	(+) 4.2%

▽下落した主な項目

野菜・海藻	(-) 14.0%
果物	(-) 10.9%
他の光熱	(-) 12.7%

(2) 前年同月との比較

△上昇した主な項目

菓子類	(+) 8.7%
外食	(+) 2.9%
教養娯楽用耐久財	(+) 11.4%

▽下落した主な項目

自動車等関係費	(-) 7.0%
電気代	(-) 4.0%
他の光熱	(-) 28.1%

## 1 前月からの動き

総合指数の前月比は0.4%下落となった。

10大費目でみると、身の回り用品などの「諸雑費」が0.3%上昇となった。一方、野菜・海藻などの「食料」が1.4%下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数及び食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の前月比は同水準となった。

### ○費目ごとの主な動き

(1) **食料**は105.5となり、前月に比べ1.4%の下落。

菓子類	1.7%の上昇
油脂・調味料	1.5%の上昇
野菜・海藻	14.0%の下落
果物	10.9%の下落

(2) **光熱・水道**は110.6となり、前月に比べ0.4%の下落。

電気代	0.2%の上昇
ガス代	0.2%の上昇
他の光熱	12.7%の下落

(3) **保健・医療**は101.9となり、前月に比べ0.2%の下落

医薬品・健康保持用摂取品	0.4%の下落
保健医療用品・器具	0.3%の下落

(4) **交通・通信**は103.2となり、前月に比べ0.2%の下落。

通信	0.3%の上昇
交通	0.4%の下落
自動車等関係費	0.4%の下落

(5) **教養娯楽**は98.7となり、前月に比べ0.2%の下落。

教養娯楽用品	1.0%の上昇
教養娯楽用耐久財	1.5%の下落
教養娯楽サービス	0.3%の下落

(6) **諸雑費**は110.0となり、前月に比べ0.3%の上昇

身の回り用品	2.7%の上昇
理美容用品	0.2%の上昇

表1 10大費目別対前月上昇率及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
指数	103.1	105.5	99.6	110.6	90.2	103.4	101.9	103.2	103.7	98.7	110.0	103.0	101.3
上昇率(%)	▲0.4	▲1.4	0.0	▲0.4	▲0.1	0.1	▲0.2	▲0.2	0.0	▲0.2	0.3	0.0	0.0
寄与度	▲0.4	▲0.36	0.00	▲0.03	0.00	0.00	▲0.01	▲0.02	0.00	▲0.02	0.02	0.03	0.00

\* 寄与度は、各品目または各項目の総合指数の上昇率に対する影響度を見るもの

## 2 前年同月との比較

総合指数の前年同月比は0.5%上昇となった。

10大費目でみると、家庭用耐久財などの「家具・家事用品」が5.7%上昇となった。一方、他の光熱などの「光熱・水道」が4.6%下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前年同月比は0.5%上昇となった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の前年同月比は0.9%上昇となった。

### ○費目ごとの主な動き

(1) **食料**は105.5となり、前年同月に比べ3.2%の上昇。

菓子類	8.7%の上昇
乳卵類	5.7%の上昇
野菜・海藻	4.4%の上昇

(2) **光熱・水道**は110.6となり、前年同月に比べ4.6%の下落。

他の光熱	28.1%の下落
ガス代	5.0%の下落
電気代	4.0%の下落

(3) **家具・家事用品**は90.2となり、前年同月に比べ5.7%の上昇。

家庭用耐久財	11.9%の上昇
寝具類	5.8%の上昇
家事用消耗品	3.9%の上昇

(4) **交通・通信**は103.2となり、前年同月に比べ3.5%の下落。

通信	1.3%の上昇
自動車等関係費	7.0%の下落
交通	0.1%の下落

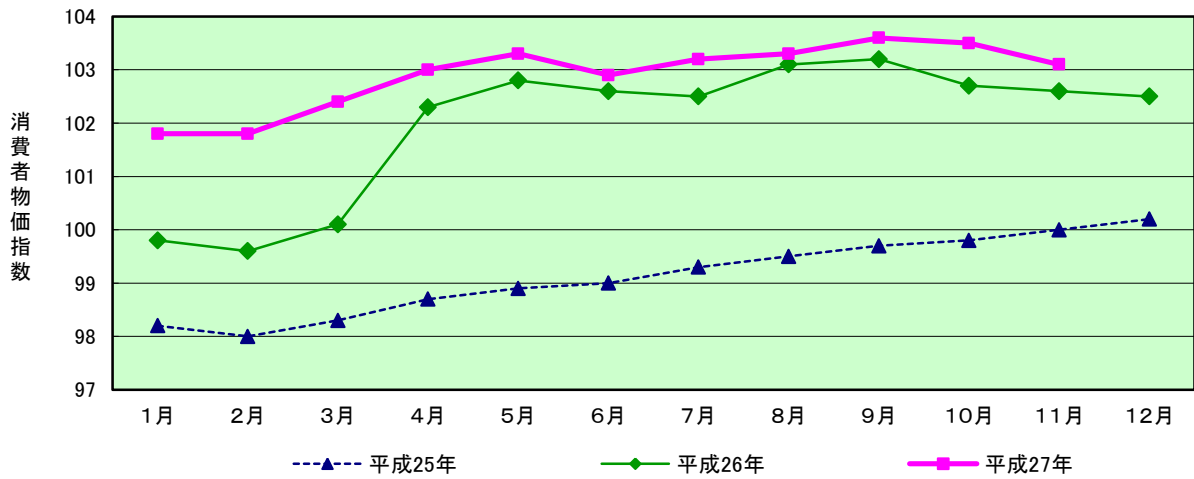
(5) **教育**は103.7となり、前年同月に比べ3.0%の上昇。

授業料等	3.6%の上昇
教科書・学習参考教材	1.4%の上昇
補習教育	1.0%の上昇

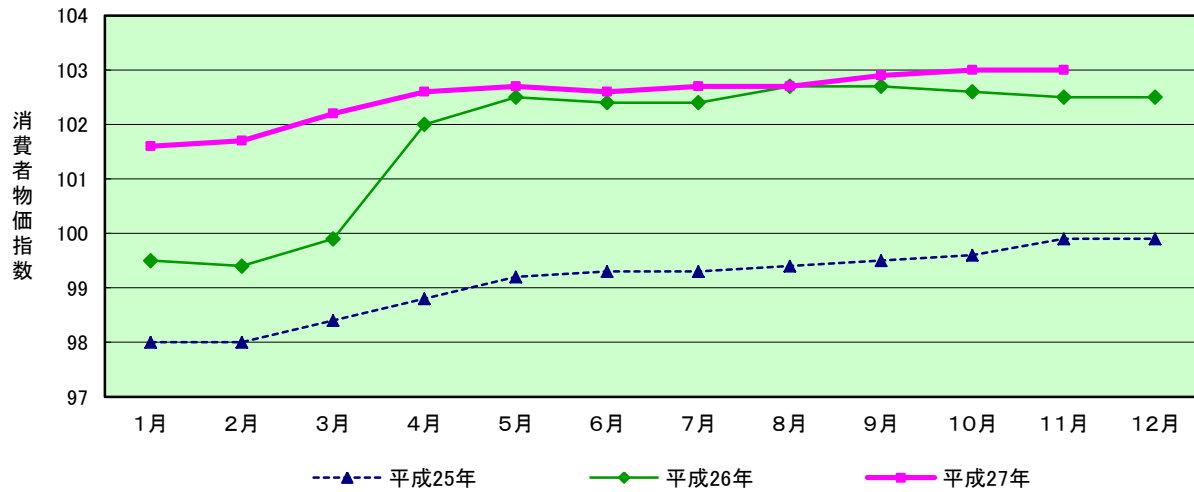
表2 10大費目別対前年同月上昇率及び寄与度

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
対前年同月上昇率(%)	10月	0.8	4.4	0.5	▲4.3	6.0	1.2	0.2	▲3.7	3.0	0.5	0.3	0.4	0.8
	11月	0.5	3.2	0.5	▲4.6	5.7	0.6	▲0.3	▲3.5	3.0	1.6	0.2	0.5	0.9
寄与度	10月	0.8	1.12	0.09	▲0.36	0.17	0.05	0.01	▲0.53	0.14	0.06	0.02	0.41	0.56
	11月	0.5	0.81	0.09	▲0.39	0.16	0.03	▲0.02	▲0.50	0.14	0.17	0.01	0.51	0.62

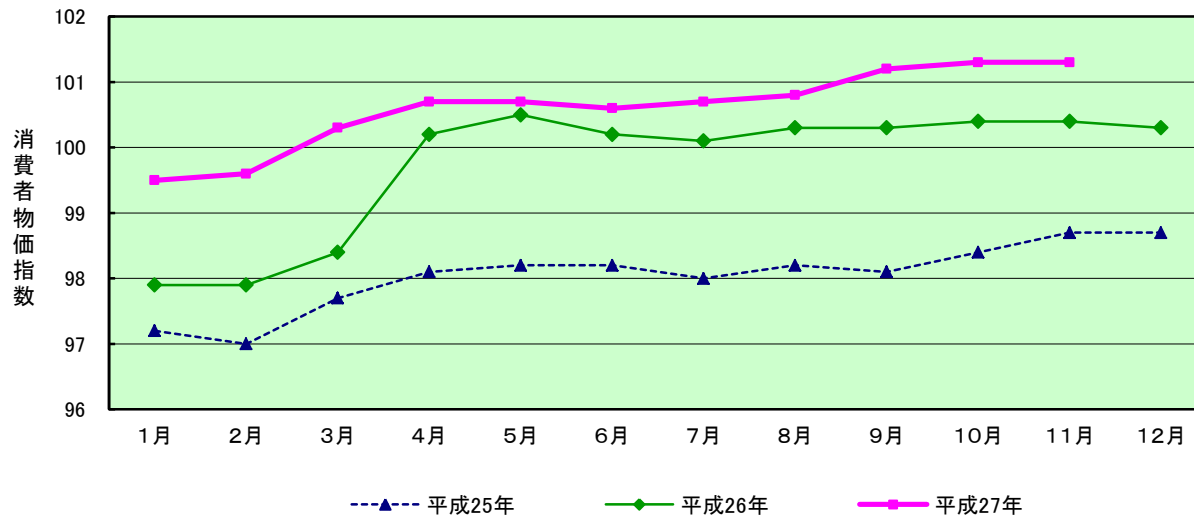
総合指数の推移



生鮮食品を除く総合指数の推移



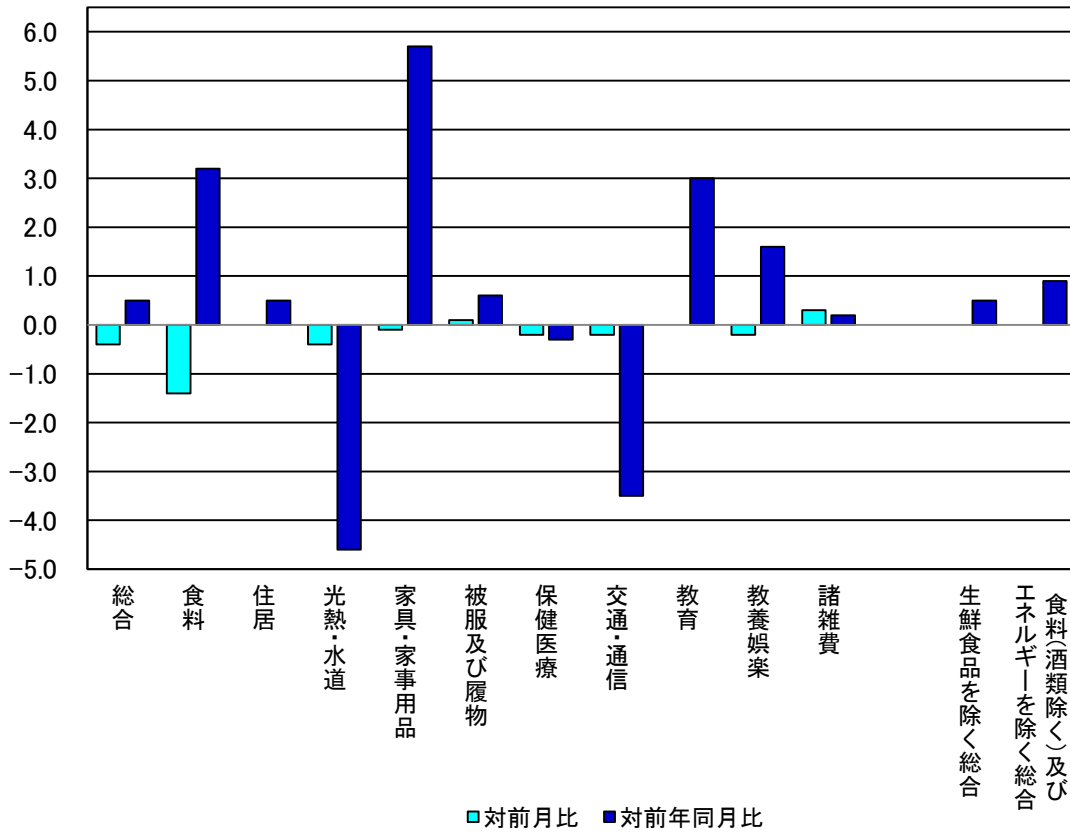
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移



### 10大費目別 対前月比 及び 対前年同月比

平成27年11月

上昇率(%)



### 生鮮品目の推移

